

秋の祭りと天体ショー！！

校長 松本 雅史

おはようございます。

一昨日は、花小金井南口の「せいぶ通り秋祭り」でした。いった人も多かったと思います。多くの人出で、その賑わいにびっくりしました。その祭りの中で、我々が「はちのこよさこい」が、見事な踊りを披露しました。キレのある中にも、流れるような舞でした。「はちのこよさこい」は、これから、中央公園でのこだいらクラフトフェスタ、光が丘商店街での100縁商店街、小平市民祭りと、出番が目白押しです。みんなで大いに応援してまいりましょう。「はちのこよさこい」のみなさん、本当に頑張りました！



そして、昨夜の夜中から今日の明け方にかけて「皆既月食」がありました



た。月食は、太陽と地球、月が一直線に並ぶ奇跡的なタイミングに起こります。月と太陽との間にぴったり地球が入ったときに、それまで見えていた満月が地球の影に隠れて一時的に見えなくなる自然現象です。どうしてこうした現象が起きるのか、昔の人は分かりませんでした。ですから、不吉なことと恐れていました。今は、珍しい天体ショーとして宇宙のロマンを感じさせています。

私は、星が大好きです。星空を眺めていると、思い悩んでいたことも、小さいことに思えてきて、自然と気持ちが落ち着いて力が湧いてきます。季節はこれから、秋、冬と向かいます。冬の星空は、1等星のオンパレードで、格別です。そして、来月の満月は、中秋の名月です。宇宙に思いを馳せながら、広々とした心で、日々過ごしていきたいですね。

これで、私の話を終わります。